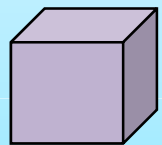


中国・上海進出の3つのキーワード

TAMA協会では、中国・上海進出を考える会員企業に対し、次の3つの視点から様々な支援を行っている。その中でも、経営資源が大手企業に比べて限られている中小企業は、1の「リスクの少ない進出」が重要なテーマとなる。

～その1～ リスクの少ない進出

中小企業が現地で設備投資を行い、従業員を雇うことは、中国の法律や商習慣を熟知していない場合、高いリスクを伴う。取引相手も、信頼おける支援機関等(NW)を通じて紹介を受けること(相手企業の**信用力調査**が大事)。進出は、**製品の輸出**や**ファブレス生産**等で様子を見てから本格的な進出を検討することを勧めている。



コア技術をブラックボックス化



コア以外の部品調達アセンブリ

中国国内
日本
欧米

～その2～ 現地化を図る

中国における販路開拓のパートナー、また部品調達や加工・組立の協力先として**現地ローカル企業とのネットワークを構築**すること。現地に進出したときは、中国人と同じものを食べ、同じような住居に住むのが望ましい。中国と「**同化**」することが成功のミソである。



上海市内の
青果市場

台湾系の
車いす製造
メーカー



～その3～ 撤退条件を加味した綿密な進出計画

中国進出にあたっては、現地調査や進出計画のシュミレーション等の事前調査(FS)を十分行い、撤退条件を含めた綿密な事業計画を立てる。その他、外部環境(法律改正や雇用情勢、ビジネス習慣など)についても研究会や中国や日本の政府機関を通し常に新しい情報の入手に努め、ビジネスチャンスの逸失を防ぐことが必要である。(海外ビジネスは用意周到に行う)

ファブレス生産とは？

自社で**生産設備を持たず**、外部の協力企業に100%生産委託すること。自らは製品の設計やマーケティング、販売などに特化し、生産を外部の工場に委託することで、小規模メーカーでも製造設備の資産や人員を保有することなく、タイムリーに製品の生産ができる。TAMA協会会員企業でもこの生産方式を採用し、中国ビジネスを成功させている企業がある。



最近の法律(制度)改正

- ・税金: 外資優遇制度が廃止され、産業高度化、技術革新、環境保護等を促進するための新たな優遇税制が確立された。
- ・雇用法: 被雇用者の権利保護が強化される。無期限労働契約と固定労働期間の契約の選択、労働契約解除手続の厳格化、派遣労働者による組合設立が可能となる ほか